

「現場主義—暮らしの現場、働く現場、現場の思いを政策に。」
これが私の信条です。真実は、働き暮らし人びとの思いや願いの
なかにこそある、という政治姿勢で議員活動を貫き通したいと
心に決めています。

1999年(平成11年)4月に初当選して以来、この4年間、決して
机の上の議論に終始しないよう地域や職場の中に分け入って、
市民の暮らしから沸き上がる思いや願いの本音を議会に届ける
ことで、行政の施策に反映するように心がけてきました。

暮らしを重視し、地域にこだわり、皆さんと一緒に悩み、様々
な問題に取り組んできた、その経験と教訓を生かして「暮らしの
賑わい」「交流まちづくり」「交通の利便向上」「高齢者福祉と人権
救済」「地域コミュニティ」について、つぎの4年間で取り組むべ
き課題と政策をまとめたところです。

地域住民の皆さんと力を合わせて、市民が主役のまちづくり
を進めていきます。とちぎ義博は、今春の福岡市議会議員選挙
(4月13日投票)を境に、市議2期目に臨みます。



現場主義 美我

暮らしの現場
働く現場
現場の思いを政策に

福岡市議会議員(早良区)

とちぎ義博

議会レポート

第17号 2003年 春号

発行者:福岡市議会議員 栃木義博

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1-3-13-305

TEL.845-7669 FAX.845-8511

E-mail:tochigi@bronze.ocn.ne.jp

地域の皆さんとともに暮らしの課題を解決します

① 暮らしの賑わい

レンタサイクル(貸し自転車)、買物カート・車椅子の貸出し制
度の導入や、空き店舗を利用したコミュニティサロン(休憩・交
流施設)、子育て主婦のための託児施設の整備、車の乗
り入れ制限などにより住民や買い物客を大
切にすることで、副都心(早良区地域中
心の)西新・高取・藤崎地区の「安心し
て買物を楽しめる」、「地域ととも
に生きる」賑わいの商店街づくり
を応援します。

② 交流まちづくり

バス交通網の充実やレンタ
サイクルなど自転車の多様な
利用、歩行者道路ネットワー
クの整備など暮らしの交通を重
視することで、西新・高取・藤崎
地区(商店街)と百道地区、百道浜
地区(シーサイドももち)を結ぶ人
びとの交流を促進させて一体的なまち
づくりを振興します。

③ 交通の利便向上

高速鉄道3号線とともに、都市高速道路5号線の全線開通(月
隈~福重、2006年春予定)で、「市内循環高速バス交通網」を実
現させて、早良区中部地区(野芥・賀茂・次郎丸)以南にお住まい
の皆さんの通勤・通学の利便性を向上させます。

④ 高齢者福祉と人権救済

ひとつの小学校区にひとつの特別養護老人ホ
ームや老人保健施設などの高齢者福祉施設
を配置して、住み慣れた地域で一生を過ご
すことのできる安心の社会基盤づくりを
提案、実現をめざします。人権侵害の救済
窓口の設置など人権・同和行政の新たな
施策展開をすすめます。

⑤ 地域コミュニティ

地域の皆さんの協力・協働で、小・中学校に
古い芝生の校庭(グラウンド)を実験導入します。
子どもたち自身や住民とNPOが芝生を養生し
管理する地域力で支えられ、地域に開かれた学校
づくりをすすめます。



Democratic Party of Japan

ごあいさつ

やってみて、検証して、
手直して、やっていく。
現場主義のとちぎ義博さん
をご支援ください



とちぎ義博後援会代表幹事
デザインコンサルタント **長峰 秀鷹**

栃木義博さんとは彼が議員になる前から勉強会を通じて、
今に至るまで交友が続いています。彼は権威主義ではなく
実にフェアに世の中をより豊かなものにしていこうと頑
張っています。20世紀型から21世紀型へと社会のしくみ
を変えないと真の豊かな社会を創れない今、彼は私達一人
ひとりを大事にする真の民主主義の立場から社会を変え
ていこうとしています。目前に迫った超高齢社会では、幸
せなことは、みんなが自分の力で自分の行きたい所に尊厳
を持って行けることだと思います。そんな時、彼は交通問
題の権威であり、車にばかり依存しないで人間の基本であ
る「歩く」という視点に立って成熟した安心で安全なまち
を作っていこうとしています。我々が高品質で豊かな生活
を手に入れるためには、行政に依存するのではなく自分達
市民の力で、自らの暮らしの質を上げていかなばならない
ときに、彼のような市議会議員を友人に持つことは、我々市
民にとって、大きな力となることを確信します。

2期目も初心を忘れず地域社会の幸せのために頑張ると
いう意気込みでございますので、精一杯の応援をお願いい
たします。

栃木義博 福岡市議会議員(早良区)のプロフィール

【理念】 ●子どもたちに多大な借金を残さない健全
な都市づくりをすすめます。
●思いっきり暮らし重視へ。安心・安全の都
市づくりをすすめます。
●クルマに依存しないヒト中心の都市づく
りをすすめます。

【議会】 所属会派「民主・市民クラブ」幹事長。第5常
任委員会委員(土木・水道・下水道)、都市交通
対策特別委員会委員など。

【略歴】 1953年(昭28)福岡県嘉穂郡稲築町生まれ、
49歳。県立稲築高校卒、佐賀大学中退。西鉄社
員(西鉄労組)。「福岡の都市づくりと交通を
考える会」事務局長。
1999年(平11)4月、福岡市議会議員選挙初
当選。福岡市早良区百道浜1丁目在住。会社務
めの妻とふたごの息子(高2)の4人家族。

【著書】 交通計画集成第11巻(1997年地域科学研究
会)、新ふるさとバス白書(1998年技報堂出版)
など *すべて共著

とちぎ義博1期4年間の議会活動

1999年(平成11年)

- サイクルポスト設置など駐輪場整備を要求!
放置自転車対策で(天神・西新)
- 周辺住民の生活環境への影響に配慮求める!
九州・沖縄サミットによる交通規制・渋滞対策
で(百道浜・西新・百道)



サイクルポストを設置(西新・脇山口)

2000年(平成12年)

- 住民運動で超高層マンションが高さ135m
から97mに計画変更!(百道浜)
- 住民要求で西新通り交差点の右折レーンを
増設! 渋滞解消に効果(百道浜)

9/26 毎日新聞



2001年(平成13年)

- 病院通いのお年寄りたちの要望により
「平尾新町」に新バス停の設置を実現(早良)
- 心の病を患った精神障害者のための授
産施設や支援センターの整備、福岡市が
約束! ホームヘルプ事業試行をスタート
し、共同作業所への助成拡大を実現。
- 都市高速道路百道・福重間(1号線)の全
線開通で、百道浜・西新地区の渋滞が緩和。



病院通いのお年寄りの足実現
(平尾新町バス停を設置)

2002年(平成14年)

- BSE(狂牛病)対策で、と畜検査員の増員と、中
小企業者の資金繰り支援を実現。
- 福岡ドームの馬券売り場計画を中止させる!
10万署名の後押しなど住民、学校の皆さんの
共同作業で。
- 食品・食材の偽装表示事件の続発を受けて、
学校給食から不正業者の締め出しを求めた結果、
学校給食社と連携して対応することを市に
確約させる。
- アイランドシティ整備事業の継続か中止か
の論争をめぐり、税金の有効利用の観点から両
論の損得勘定を独自に試算。事業継続の有利性
を市民負担額から実証した。



岩手県競馬組合に馬券場設置の
断念を求める(岩手県盛岡市にて)



10/21 西日本新聞夕刊(一面)

お気軽にお越しください!

とちぎ義博後援会事務所のご案内

とちぎ義博 後援会事務所

福岡市早良区
高取2-1-15
ロマネスク高取2F
TEL・FAX 092-844-1371

